

2013慰安旅行

2012年度の慰安旅行は石川県の粟津温泉に行ってきました。

温泉へ向かう前に、金沢でお茶屋さんを見学しながら抹茶と生菓子を頂きました。

お茶屋の中は、柱や棧が細く収納スペースがない等と、民家とはまったく異なる造りをしているようで、昔の上流階級の人たちの社交の場として使われたそうです。



お茶を楽しんだ後はろくろ回し体験をしました。茶碗やお皿など思い思いの作品を作りました。予想外に難しく、少し力を加えただけでもすぐに歪んでしまいます。上手に作れた方もいれば歪んだ器になってしまった人もいましたが、みな無事に体験終了。とても楽しかったです。



自動車博物館には、歴史ある車がずらりと並んでいました。私は見たことのない車ばかりでしたが、ほかのみなさんにとっては思い出の車や、懐かしい車などもあったようで、当時の話などを聞かせていただきながら館内見学しました。

今の車とは全く違う形をした車しかないことに驚き、昔のデザインほうが個人的には好みでした。



その後温泉旅館に移動し、宴会や温泉など楽しみました。歴史ある旅館だけあって、部屋から見える旅館の庭がとても立派で驚きました。



日頃の仕事の疲れをゆっくりと癒し、翌日は朝から那谷寺を参拝しました。

自然豊かな山の中を散歩しながら、3重の塔や洞窟など見学してきました。少し寒かったですが、気持ちよかったです。

気分転換をしたあとはしっかり仕事に力をだしていきたいと思います。

記 大嶋